

1 安心して健やかに暮らせるまち[安心健康都市] (5) 市民の健康・体づくりを支援する(健康づくり、保健予防、スポーツ・レクリエーション、救急・休日夜間医療、市立病院)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価							
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由									
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度							
1	市民健康まつり負担金事業	健康福祉局健康づくり推進課	○事業開始年度 昭和59年度 【概要】健康の重要性及び定期検診などの必要性について市民の関心を喚起するとともに市民の認識を深めるために、市民健康まつりを主催する実行委員会に対し負担金を支出する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・期日:平成18年10月15日(日)・場所:鹿児島アリーナ ・内容:測定コーナー、健康相談コーナー、実演・指導コーナー、相談・展示コーナー、ウォーキング大会、胸部レントゲン検査など	市単	[概算コスト] 2,386 (内訳) ・決算額 2,300 ・人件費 86 (0.02人)	[概算コスト] 2,385 (内訳) ・決算額 2,300 ・人件費 85 (0.02人)	[概算コスト] 2,027 (内訳) ・決算額 1,900 ・人件費 127 (0.03人)	[概算コスト] 2,027 (内訳) ・予算額 1,900 ・人件費 127 (0.03人)	市民健康まつり負担金 (単位:千円)	[目標値] 2,300 [実績値] 2,300 <達成率> 100%	[目標値] 2,300 [実績値] 2,300 <達成率> 100%	[目標値] 1,900 [実績値] 1,900 <達成率> 100%	[目標値] 1,900 [実績値] 1,900 <達成率> 100%	市民健康まつり参加者数 (単位:回)	[目標値] 9,500 [実績値] 9,671 <達成率> 101.8%	[目標値] 9,500 [実績値] 7,554 <達成率> 79.5%	[目標値] 9,500 [実績値] 8,731 <達成率> 91.9%	[目標値] 9,500 [実績値] 9,500 <達成率> 100%	○	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 市民健康まつりは、健診の必要性や健康づくりに関する市民への情報提供の重要な手段のひとつであり、市民の認識を深めるためにも、継続して実施すべきである。
2	健康づくり月間イベント開催事業	健康福祉局保健予防課	○事業開始年度 平成13年度 【概要】11月を「健康づくり月間」として位置づけ、保健センターにおいて、健康まつりやウォーキング大会等を開催することにより、市民の主体的な健康づくりを促進する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・東部健康づくり交流会(東部保健センター)、西部かがやき健康祭(西部保健センター)、ふれあい健康展(中央保健センター)及び谷山健康まつり(南部保健センター)並びに正しく安全なウォーキング大会(3コース)等の実施	市単	[概算コスト] 9,817 (内訳) ・決算額 1,837 ・人件費 7,980 (1.86人)	[概算コスト] 9,719 (内訳) ・決算額 1,785 ・人件費 7,934 (1.86人)	[概算コスト] 10,355 (内訳) ・決算額 1,781 ・人件費 8,574 (2.02人)	[概算コスト] 9,348 (内訳) ・予算額 2,174 ・人件費 7,174 (1.67人)	イベント開催回数 (単位:回)	[目標値] 8 [実績値] 7 <達成率> 87.5%	[目標値] 8 [実績値] 7 <達成率> 87.5%	[目標値] 8 [実績値] 8 <達成率> 100%	[目標値] 8 [実績値] 8 <達成率> 100%	イベント参加者数 (単位:人)	[目標値] 3,000 [実績値] 3,055 <達成率> 101.8%	[目標値] 3,000 [実績値] 3,031 <達成率> 101.0%	[目標値] 3,000 [実績値] 3,389 <達成率> 113.0%	[目標値] 3,000 [実績値] 3,000 <達成率> 100%	◎	○	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 保健センターにおける健康まつりやウォーキング大会等は、市民の主体的な健康づくりの促進に寄与しており、必要な事業である。
3	保健業務の広報及び普及事業	健康福祉局生活衛生課	○事業開始年度 昭和24年度 【概要】保健所あんないや健康カレンダーの作成、配布を通じて保健所業務の広報及び衛生思想、献血の思想の普及を図る。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・印刷物の作成、配布による広報及び普及。	市単	[概算コスト] 5,273 (内訳) ・決算額 982 ・人件費 4,291 (1.00人)	[概算コスト] 4,976 (内訳) ・決算額 710 ・人件費 4,266 (1.00人)	[概算コスト] 5,193 (内訳) ・決算額 948 ・人件費 4,245 (1.00人)	[概算コスト] 5,366 (内訳) ・予算額 1,121 ・人件費 4,245 (1.00人)	保健所あんないやの配付部数 (単位:部)	[目標値] 11,000 [実績値] 11,000 <達成率> 100%	[目標値] 11,000 [実績値] 12,000 <達成率> 109.1%	[目標値] 12,000 [実績値] 12,000 <達成率> 100%	[目標値] 12,000 [実績値] 12,000 <達成率> 100%	保健所業務の広報及び衛生思想、献血の思想の普及	[目標値] 40 [実績値] 27 <達成率> 67.5%	[目標値] 40 [実績値] 20 <達成率> 50.0%	[目標値] 40 [実績値] 32 <達成率> 80.0%	[目標値] 40 [実績値] 40 <達成率> 100%	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	C	縮小 (理由) 保健所あんないやと健康カレンダーは、内容的に重複している部分が多いことから、一つに集約し、効率化を図る必要がある。
4	食生活改善推進事業	健康福祉局保健予防課	○事業開始年度 昭和35年度 【概要】食生活改善推進員の養成(健康づくり栄養教室・養成講座)、食生活改善推進員連絡協議会の育成(研修会)、食生活改善推進員の活動支援を行い、市民に食生活を中心とした健康づくりの正しい知識と実践の普及を図る。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・健康づくり栄養教室(4保健センター)、食生活改善推進員養成講座、食生活改善推進員研修会、食生活改善推進員連絡協議会役員会での指導助言、その他活動支援	市単	[概算コスト] 13,276 (内訳) ・決算額 2,550 ・人件費 10,726 (2.50人)	[概算コスト] 14,579 (内訳) ・決算額 3,489 ・人件費 11,090 (2.60人)	[概算コスト] 15,144 (内訳) ・決算額 3,726 ・人件費 11,418 (2.69人)	[概算コスト] 13,885 (内訳) ・予算額 3,613 ・人件費 10,272 (2.42人)	食生活改善推進員養成講座の開催回数 (単位:回)	[目標値] 15 [実績値] 15 <達成率> 100%	[目標値] 15 [実績値] 15 <達成率> 100%	[目標値] 15 [実績値] 15 <達成率> 100%	[目標値] 15 [実績値] 15 <達成率> 100%	食生活改善推進員養成講座修了者数 (単位:人)	[目標値] 40 [実績値] 27 <達成率> 67.5%	[目標値] 40 [実績値] 20 <達成率> 50.0%	[目標値] 40 [実績値] 32 <達成率> 80.0%	[目標値] 40 [実績値] 40 <達成率> 100%	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	A	Ba	事業手段の見直し(手段の改善) (理由) 食生活改善推進員養成講座修了者数が少ないので、同講座の参加者が増加するよう改善を行うべきである。	
5	生き生き80健康づくり事業	健康福祉局保健予防課	○事業開始年度 平成元年度 【概要】運動普及推進員の養成、運動普及推進員協議会の支援、運動による健康づくり講座等を実施し、地域住民自身による健康づくりのための運動の普及を図る。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・運動普及推進員の養成、研修会の開催 ・西部保健センター、南部保健センター、吉田保健福祉課、郡山保健福祉課、喜入保健福祉課において運動による健康づくり講座を実施	市単	[概算コスト] 9,901 (内訳) ・決算額 4,237 ・人件費 5,664 (1.32人)	[概算コスト] 8,753 (内訳) ・決算額 2,952 ・人件費 5,801 (1.36人)	[概算コスト] 13,497 (内訳) ・決算額 4,965 ・人件費 8,532 (2.01人)	[概算コスト] 12,906 (内訳) ・予算額 5,181 ・人件費 7,725 (1.80人)	運動普及推進員の普及活動回数 (単位:回)	[目標値] 23,200 [実績値] 22,650 <達成率> 97.6%	[目標値] 20,900 [実績値] 20,498 <達成率> 98.1%	[目標値] 23,000 [実績値] 20,982 <達成率> 91.2%	[目標値] 21,500 [実績値] 20,982 <達成率> 97.6%	運動普及推進員の普及活動参加者数 (単位:人)	[目標値] 180,000 [実績値] 174,644 <達成率> 97.0%	[目標値] 171,000 [実績値] 170,256 <達成率> 99.6%	[目標値] 175,000 [実績値] 156,108 <達成率> 89.2%	[目標値] 175,000 [実績値] 175,000 <達成率> 100%	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 運動普及推進員の養成、運動普及推進員協議会の支援、運動による健康づくり講座等は、地域住民自身による健康づくりのための運動の普及に寄与しており、今後も必要な事業である。	
6	地域保健活動支援事業	健康福祉局保健予防課	○事業開始年度 平成16年度 【概要】本市で養成した地域保健活動ボランティアの合同による研修会や、食生活改善推進員等の表彰を実施することにより、住民主体の健康づくりを促進する。 【対象者】地域保健活動ボランティア 【具体的な活動内容】 ・合同研修会の実施(年1回) ・市民健康づくり事業功労者表彰の実施(年1回)	市単	[概算コスト] 1,205 (内訳) ・決算額 309 ・人件費 896 (人)	[概算コスト] 1,294 (内訳) ・決算額 445 ・人件費 849 (0.21人)	[概算コスト] 1,048 (内訳) ・予算額 496 ・人件費 552 (0.13人)	[概算コスト] 1,048 (内訳) ・予算額 496 ・人件費 552 (0.13人)	合同研修会の参加者数 (単位:人)	[目標値] 300 [実績値] - <達成率> -	[目標値] 300 [実績値] 255 <達成率> 85.0%	[目標値] 300 [実績値] 255 <達成率> 85.0%	[目標値] 300 [実績値] 255 <達成率> 85.0%	住民本位の健康づくりの促進	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 地域保健活動ボランティアの研修会や、食生活改善推進員等の表彰は、住民主体の健康づくりに寄与しており、今後も必要な事業である。
7	かごしま市民健康55プラン推進事業	健康福祉局健康づくり推進課	○事業開始年度 平成14年度 【概要】かごしま市民健康55プランをもとに、鹿児島市健康づくり推進市民会議などの推進組織を運営する。また、17年度に実施した中間評価のためのアンケート調査の結果に基づき、推進検討委員会を開催する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・市民会議の運営、推進検討委員会の開催、55プラン普及用リーフレット作成、健康ニュース発行、体にやさしいかごしまメニューのお店、ウォーキングマップ作成、55プラン中間評価など	市単	[概算コスト] 10,110 (内訳) ・決算額 2,215 ・人件費 7,895 (1.84人)	[概算コスト] 9,771 (内訳) ・決算額 1,922 ・人件費 7,849 (1.84人)	[概算コスト] 14,652 (内訳) ・決算額 6,842 ・人件費 7,810 (1.84人)	[概算コスト] 12,445 (内訳) ・予算額 4,635 ・人件費 7,810 (1.84人)	かごしま市民健康55プラン推進検討委員会の開催回数 (単位:回)	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 3 [実績値] 2 <達成率> 66.7%	プランの普及推進	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	[目標値] - [実績値] - <達成率> -	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 市民の健康づくりの行動計画である同プランを推進するため、推進組織の運営等の取り組みは必要である。	

1 安心して健やかに暮らせるまち[安心健康都市] (5) 市民の健康・体づくりを支援する(健康づくり、保健予防、スポーツ・レクリエーション、救急・休日夜間医療、市立病院)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価							
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由									
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度							
57	地域スポーツクラブ育成事業	教育委員会 市民スポーツ課	○事業開始年度 平成14年度 【概要】市民の生涯にわたるスポーツ・レクリエーションの環境を整え、スポーツ活動や健康体づくりを進め、相互の交流を深めるために、学校及び地域公民館等の施設を活用して、住民主体で運営するスポーツクラブの設立等を支援する。 【対象者】地域住民 【具体的な活動内容】 ・啓発用ちらしの作成、中央講師等による研修会 ・スポーツ教室講師等派遣、備品の貸与	市単	[概算コスト] 4,107 (内訳) ・決算額 1,876 ・人件費 2,231 (0.52人)	[概算コスト] 4,026 (内訳) ・決算額 1,808 ・人件費 2,218 (0.52人)	[概算コスト] 4,780 (内訳) ・決算額 2,573 ・人件費 2,207 (0.52人)	[概算コスト] 4,946 (内訳) ・予算額 2,739 ・人件費 2,207 (0.52人)	クラブ研修会回数 (単位:数)	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	クラブ設立数(累計) (単位:人)	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 8 [実績値] 6 <達成率> 75%	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	○	○	○	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 地域のスポーツ・レクリエーション活動のさらなる活性化を図るために必要である。
58	各種地域おこし大会補助事業	教育委員会 市民スポーツ課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】吉田、喜入、郡山で地域おこしの特色あるスポーツ大会を開催する。(各地域2種目ずつ) 【対象者】地域住民 【具体的な活動内容】 ・各地域ごと、2種目のスポーツ大会を開催(ソフトボール、ソフトバレー、剣道等)	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] 2,049 (内訳) ・決算額 1,200 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 2,049 (内訳) ・予算額 1,200 ・人件費 849 (0.20人)	各地域実施種目数 (単位:種目)	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	参加者数 (単位:人)	[目標値] 2,500 [実績値] 2,710 <達成率> 108.4%	[目標値] 2,500 [実績値] 2,710 <達成率> 108.4%	[目標値] 2,500 [実績値] 2,710 <達成率> 108.4%	[目標値] 2,700 [実績値] 2,710 <達成率> 100.4%	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 地域のスポーツ・レクリエーションの普及・振興や活性化を図るために必要である。	
59	各地域運動会等事業	教育委員会 市民スポーツ課	○事業開始年度 昭和32年度 【概要】旧5町の住民が地域の運動会を通して、健康・体づくりへの関心を高めるとともに、地域の連帯感を強め、活性化を図る。 【対象者】地域住民 【具体的な活動内容】 ・5地域住民を対象にした運動会の開催(吉田、郡山、桜島、松元、喜入)	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] 4,849 (内訳) ・決算額 4,000 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 4,849 (内訳) ・予算額 4,000 ・人件費 849 (0.20人)	大会数 (単位:数)	[目標値] 5 [実績値] 3 <達成率> 60.0%	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	[目標値] 5 [実績値] 5 <達成率> 100%	参加者数 (単位:人)	[目標値] 10,000 [実績値] 5,300 <達成率> 53.0%	[目標値] 10,000 [実績値] 15,300 <達成率> 153.0%	[目標値] 10,000 [実績値] 10,600 <達成率> 106.0%	[目標値] 11,000 [実績値] 10,600 <達成率> 96.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまゝ継続 (理由) スポーツを通して地域住民の健康・体づくりへの関心・意欲を喚起し、地域の活性化を図るため、助成する必要がある。	
60	ランニング桜島事業	教育委員会 市民スポーツ課	○事業開始年度 昭和56年度 【概要】ランニング愛好者が一同に会し、交流と友情を深め、スポーツ振興を図るとともに地域の活性化も図る。 【対象者】県内外のランニング愛好者 【具体的な活動内容】 ・種目:5km、10km、ハーフマラソン ・期日:毎年、2月の最終日曜日に開催 ・場所:桜島溶岩ランニングコース(一般道路含む)	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] 2,849 (内訳) ・決算額 2,000 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 2,349 (内訳) ・予算額 1,500 ・人件費 849 (0.20人)	負担金額 (単位:千円)	[目標値] 2,030 [実績値] 2,030 <達成率> 100%	[目標値] 2,030 [実績値] 2,030 <達成率> 100%	[目標値] 2,000 [実績値] 2,000 <達成率> 100%	[目標値] 1,500 [実績値] 1,500 <達成率> 100%	大会参加者数 (単位:人)	[目標値] 3,500 [実績値] 3,595 <達成率> 102.7%	[目標値] 3,500 [実績値] 3,582 <達成率> 102.3%	[目標値] 3,500 [実績値] 3,127 <達成率> 89.3%	[目標値] 3,500 [実績値] 3,500 <達成率> 100%	○	○	◎	○	○	◎	○	◎	◎	A	Bc	事業手段の見直し(その他) (理由) 参加者数が伸び悩んでいることから、さらに周知に努めるとともに、多くの方々に参加する魅力ある大会になるよう検討すべきである。また、大会誌やポスター等への広告掲載をこれまで以上に実施し、コスト削減にも努めるべきである。		
61	各種スポーツ大会事業	教育委員会 市民スポーツ課	○事業開始年度 昭和44年度 【概要】各競技種目を愛好している市民が一堂に会し、大会を実施して、生きがいのある生活と活力ある社会づくりに資する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・バレーボール、バドミントン、卓球、剣道の4大会 ・18年度予定 バレーボール(12/9・10 鹿児島アリーナ) バドミントン(12/9・10 喜入総合体育館) 卓球(2/17・18 鹿児島アリーナ) 剣道(10/29 喜入総合体育館)	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.20人)	[概算コスト] 1,849 (内訳) ・決算額 1,000 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 1,849 (内訳) ・予算額 1,000 ・人件費 849 (0.20人)	競技種目数 (単位:種目)	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100%	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100%	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100%	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100%	参加者数 (単位:人)	[目標値] 2,500 [実績値] 2,610 <達成率> 104.4%	[目標値] 2,500 [実績値] 3,051 <達成率> 122.0%	[目標値] 3,000 [実績値] 3,313 <達成率> 110.4%	[目標値] 3,000 [実績値] 3,000 <達成率> 100%	◎	○	◎	○	◎	◎	○	○	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 各種目とも市民に定着している大会であり、スポーツ振興のために各競技団体と協力して実施していく必要がある。		
62	競技力向上対策事業	教育委員会 市民スポーツ課	○事業開始年度 平成11年度 【概要】中央競技団体から優秀な監督・コーチを招聘し、本市のトップレベルの選手とその指導者を集め、講習会及び実技研修を行う。 【対象者】各競技団体関係者 【具体的な活動内容】 ・講義及び実技指導 ・実施種目実績 15年度 陸上、テニス 16年度 全空連空手道、サッカー 17年度 ソフトボール、アマチュアボクシング 18年度 弓道、銃剣道(予定)	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.39人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.39人)	[概算コスト] 2,716 (内訳) ・決算額 1,061 ・人件費 1,655 (0.39人)	[概算コスト] 2,873 (内訳) ・予算額 1,218 ・人件費 1,655 (0.39人)	実施回数 (単位:回)	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	参加者数 (単位:人)	[目標値] 300 [実績値] 378 <達成率> 126.0%	[目標値] 300 [実績値] 380 <達成率> 126.7%	[目標値] 200 [実績値] 220 <達成率> 110.0%	[目標値] 300 [実績値] 220 <達成率> 73.3%	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) トップレベルの競技力向上と全体の競技力底上げのために必要である。		
63	社会体育功労者等表彰事業	教育委員会 市民スポーツ課	○事業開始年度 昭和60年度 【概要】本市の社会体育の振興に永年にわたり貢献し、その功績が顕著な指導者、育成者並びに他の模範となるような団体を表彰し、社会体育の一層の振興に資するとともに、南日本ハーフマラソン大会と県下一周市郡対抗駅伝における優秀選手等の表彰を行い、他の選手の励みとする。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・社会体育功労者及び優良団体表彰 ・県下一周駅伝競走大会・南日本ロードレース大会に伴う表彰経費	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.26人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (0.26人)	[概算コスト] 1,185 (内訳) ・決算額 81 ・人件費 1,104 (0.26人)	[概算コスト] 1,267 (内訳) ・予算額 163 ・人件費 1,104 (0.26人)	表彰実施回数 (単位:回)	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100%	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100%	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100%	[目標値] 4 [実績値] 4 <達成率> 100%	表彰者数 (単位:人)	[目標値] 32 [実績値] 32 <達成率> 100%	[目標値] 20 [実績値] 20 <達成率> 100%	[目標値] 23 [実績値] 23 <達成率> 100%	[目標値] 25 [実績値] 23 <達成率> 92%	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	-	A	A	現状のまゝ継続 (理由) スポーツ・レクリエーションの普及振興に尽力している個人・団体を表彰しており、今後のスポーツ振興等を図るために必要である。	

1 安心して健やかに暮らせるまち[安心健康都市] (5) 市民の健康・体づくりを支援する(健康づくり、保健予防、スポーツ・レクリエーション、救急・休日夜間医療、市立病院)

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価						
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由								
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度						
64	生涯スポーツ指導者養成事業	教育委員会 市民スポーツ課	○事業開始年度 昭和42年度 【概要】年々多様化する市民のスポーツ欲求に対応するため、体育指導委員の資質と指導力の向上を図るとともに、本市スポーツの一層の振興に資する。 【対象者】体育指導委員等 【具体的な活動内容】 ・体育指導委員経費及び研修会に伴う経費	市単	[概算コスト] 10,009 (内訳) ・決算額 7,778 ・人件費 2,231 (0.52人)	[概算コスト] 11,282 (内訳) ・決算額 9,064 ・人件費 2,218 (0.52人)	[概算コスト] 12,617 (内訳) ・決算額 10,410 ・人件費 2,207 (0.52人)	[概算コスト] 12,167 (内訳) ・予算額 9,960 ・人件費 2,207 (0.52人)	定例体育指導委員会等実施回数 (単位:回)	[目標値] 15 [実績値] 15 <達成率> 100%	[目標値] 15 [実績値] 15 <達成率> 100%	[目標値] 15 [実績値] 15 <達成率> 100%	[目標値] 15 [実績値] 15 <達成率> 100%	定例体育指導委員会等(年間5回)の延べ出席者数 (単位:人)	[目標値] 975 [実績値] 1,158 <達成率> 118.8%	[目標値] 975 [実績値] 1,190 <達成率> 122.1%	[目標値] 975 [実績値] 1,188 <達成率> 121.8%	[目標値] 975 [実績値] 975 <達成率> 100%	○	○	◎	◎	○	◎	○	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 市民のスポーツ・レクリエーションの普及・振興に寄与するため、体育指導委員の資質と指導力の向上を図ることは必要であり、実施すべきである。		
65	救急医療対策事業	健康福祉局 生活衛生課	○事業開始年度 昭和42年度 【概要】在宅当番医制、共同利用型病院、夜間救急薬局の運営費補助を実施することにより、休日及び夜間における救急医療体制の確保を図る。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・市医師会に休日、年末年始等診療を行う在宅当番医の当番日の調整・実施を委託 ・市薬剤師会が実施する夜間救急薬局の運営費補助	県補助	[概算コスト] 99,561 (内訳) ・決算額 98,703 ・人件費 858 (0.20人)	[概算コスト] 103,987 (内訳) ・決算額 103,134 ・人件費 853 (0.20人)	[概算コスト] 108,223 (内訳) ・決算額 107,374 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 49,998 (内訳) ・予算額 49,149 ・人件費 849 (0.20人)	診療日数 (単位:延科日)	[目標値] 1,169 [実績値] 1,169 <達成率> 100%	[目標値] 1,166 [実績値] 1,166 <達成率> 100%	[目標値] 1,165 [実績値] 1,165 <達成率> 100%	[目標値] 800 [実績値] 66,879 <達成率> 95.5%	患者数 (単位:人)	[目標値] 70,000 [実績値] 68,156 <達成率> 97.4%	[目標値] 70,000 [実績値] 69,643 <達成率> 99.5%	[目標値] 53,000 [実績値] 53,000 <達成率> 100%	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 休日及び夜間における救急医療体制の確保を図るために、在宅当番医制、共同利用型病院、夜間救急薬局の運営費補助の実施は必要である。			
66	歯科救急医療体制整備事業	健康福祉局 生活衛生課	○事業開始年度 昭和54年度 【概要】夜間救急歯科診療、県口腔保健センター運営費補助を実施することにより、休日及び夜間における歯科救急医療体制の確保を図る。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・市歯科医師会が輪番で行う夜間診療の運営費補助 ・休日の歯科、平日の小児歯科診療事業等の確保のため県歯科医師会が運営する口腔保健センターの運営費補助	市単	[概算コスト] 13,630 (内訳) ・決算額 13,201 ・人件費 429 (0.10人)	[概算コスト] 13,628 (内訳) ・決算額 13,201 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 13,625 (内訳) ・決算額 13,201 ・人件費 424 (0.10人)	[概算コスト] 13,625 (内訳) ・予算額 13,201 ・人件費 424 (0.10人)	診療日数 (単位:日)	[目標値] 437 [実績値] 437 <達成率> 100%	[目標値] 436 [実績値] 436 <達成率> 100%	[目標値] 436 [実績値] 436 <達成率> 100%	[目標値] 436 [実績値] 436 <達成率> 100%	患者数 (単位:人)	[目標値] 2,500 [実績値] 2,389 <達成率> 95.6%	[目標値] 2,500 [実績値] 2,182 <達成率> 87.3%	[目標値] 2,500 [実績値] 2,267 <達成率> 90.7%	[目標値] 2,500 [実績値] 2,500 <達成率> 100%	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 休日及び夜間における歯科救急医療体制の確保を図るために、夜間救急歯科診療、県口腔保健センター運営費補助の実施は必要である。		
67	自動体外式除細動器(AED)の設置推進事業	健康福祉局 生活衛生課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】平成20年度までに本市の施設に自動体外式除細動器(AED)を設置するとともに、設置場所や活用方法について広報啓発を行うことにより、一般市民によるAED使用の普及と、心停止者の救命効果の向上を図る。 【対象者】施設利用者 市民 【具体的な活動内容】 ・市施設へのAEDの設置と広報啓発	市単	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] (内訳) ・決算額 ・人件費 (人)	[概算コスト] 1,841 (内訳) ・決算額 992 ・人件費 849 (0.21人)	[概算コスト] 22,769 (内訳) ・予算額 22,345 ・人件費 424 (0.10人)	AEDの設置台数 (単位:台)	[目標値] 1 [実績値] 4 <達成率> 400%	[目標値] 1 [実績値] 4 <達成率> 400%	[目標値] 1 [実績値] 4 <達成率> 400%	[目標値] 73 [実績値] 73 <達成率> 100%	AEDの普及と心停止者の救命効果の向上	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 一般市民による自動体外式除細動器(AED)使用の普及と、心停止者の救命効果の向上を図るために、本市の施設へのAEDの設置と広報啓発は必要である
68	病院整備についての検討事業	市立病院 総務課	○事業開始年度 平成13年度 【概要】多様化する患者の医療ニーズや医療の高度化、専門化に対応するため、全体的に老朽化、狭隘化が進んでいる病院施設等の全体的な整備計画の検討を進める。 【対象者】 【具体的な活動内容】 ・近年建て替えを行った自治体立病院について、建て替えに至った経緯・建て替え後の経営状況等について、調査を行った。 平成17年度視察先: 県立日南病院, 茅ヶ崎市立病院	—	[概算コスト] 938 (内訳) ・決算額 509 ・人件費 429 (0.10人)	[概算コスト] 947 (内訳) ・決算額 520 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 657 (内訳) ・決算額 233 ・人件費 424 (0.10人)	[概算コスト] 1,021 (内訳) ・予算額 597 ・人件費 424 (0.10人)	視察先進病院数 (単位:件)	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	病院機能の充実を図る	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 多様化する患者の医療ニーズや医療の高度化、専門化に対応するため、全体的に老朽化、狭隘化が進んでいる病院施設等の全体的な整備計画の検討を進めることは重要である。
69	高度医療機器整備事業	市立病院 総務課	○事業開始年度 不明 【概要】疾病構造の変化と医療の高度化・専門化に対応するため、高度医療機器の計画的な導入を図る。 【対象者】全来院患者 【具体的な活動内容】 ・平成17年度実績: 体外衝撃破砕装置29,400千円, ホルミニウムレーザー26,544千円等	—	[概算コスト] 258,522 (内訳) ・決算額 258,093 ・人件費 429 (0.10人)	[概算コスト] 321,269 (内訳) ・決算額 320,842 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 311,008 (内訳) ・決算額 310,584 ・人件費 424 (0.10人)	[概算コスト] 360,760 (内訳) ・予算額 360,336 ・人件費 424 (0.10人)	医療器械の購入台数 (単位:台)	[目標値] 191 [実績値] 191 <達成率> 100%	[目標値] 164 [実績値] 164 <達成率> 100%	[目標値] 198 [実績値] 198 <達成率> 100%	[目標値] 176 [実績値] 176 <達成率> 100%	医療の高度化及び専門化に対応するため高度医療機器の導入を図る	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	○	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまゝ継続 (理由) 疾病構造の変化と医療の高度化・専門化に対応するため、高度医療機器の計画的な導入を図る必要がある。